

横浜金沢文化協会 設立20周年記念



葛飾北斎・画「金沢八景」



旧伊藤博文金沢別邸



旧川合玉堂別邸



記念号

NPO法人
横浜金沢文化協会
編集人 野中 建吾
☎ 781-5044
発行人 橋川 和夫
理事 幸栄印刷株式会社
☎ 716-3366

NPO法人横浜金沢文化協会理事長挨拶



理事長 橋川 和夫

当協会の前身であります「金沢区文化協会」は、平成7年3月、金沢区内で各種の文化活動を行ってきた諸団体および区民文化の振興に関心の深い人々が集まって、書道家の故・森下春陵氏を会長に選んで設立されました。その後、平成20年9月には、NPO法人横浜金沢文化協会に再編し、現在に至っております。

はかった鎌倉時代中期の武将・北条実時の志と業績を追慕し、歴史と文化による「まちづくり」を旗印に、地域住民の文化活動への支援、区民文化祭、文化講演会・歴史講演会、文化財の保全などを通じて、文化の伝承・発展および普及と青少年の育成をはかるための事業など、幅広く活動を重ねてまいりました。

また、文化の殿堂としての「区民文化センター」の建設促進についても、関係行政機関への働きかけを行っているところでございます。

今後とも、区民の皆様方や当協会顧問の方々のお力をいただきながら、様々な文化活動や情報媒体を通じて、脈々と受け継がれてきた金沢区の歴史と文化を、世界に向けて発信していきたいと考えております。

横浜市金沢区長祝辞



区長 林 琢己

このたびは横浜金沢文化協会設立20周年、誠におめでとうございます。

平成7年の設立以来、様々な文化活動を通して、金沢区のまちづくり、地域文化の発展に、永年にわたりご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

金沢区は、皆様ご承知のとおり、海、緑、貴重な歴史遺産など、豊富な資源に恵まれた

まちです。さらには、皆様方をはじめ、金沢を愛する多くの方々や地域の文化活動をされている「人材豊富なまち」でもあります。金沢区といたしまして、地域の皆様とともに、豊かな自然を大切に守り育てながら、魅力あふれるまちづくりを進めてまいりますので、引き続き金沢の歴史と文化の発展にご尽力を賜りますようお願い申し上げます。

最後に、横浜金沢文化協会のご発展と会員の皆様のご健勝、ご活躍を祈念いたしまして、お祝いの言葉とさせていただきます。

お祝いの言葉



金沢区町内会連合会
会長 横井 正巳

横浜金沢文化協会設立20周年、おめでとう
ございます。

ここ金沢は、称名寺や朝夷奈切通しに代表
される中世以来の史跡や文化財を有し、自然
豊かな山と丘、海の公園など、数多くの地域
文化資源を有しています。

その環境を活かして、金沢区の文化振興や
地域振興を図るため区民文化祭をはじめ区内
で活躍する団体、個人と一緒に、数多くの文化・芸術イベント、日本の伝統文化
イベント、講演会などを開催され、金沢区の文化の発展・活動の源として着実に
歩まれました。

文化活動は我々の生活に潤いやコミュニケーションづくり、生甲斐を与えてくれ、
豊かな地域づくりには、欠かせないものです。地域の自治会・町内会や各団体と
の連携を更に深めて活動いただきたいと思います。

今後、新たな活動により歴史を積み上げられ、貴協会の益々のご発展を祈念い
たします。

お祝いの言葉



横浜金沢文化協会
名誉会長 後藤 政也

協会設立20周年を心からお喜び申し上げます。
設立時の志は、金沢文庫を創設し、我が国の
学芸振興を図った北条実時公を追慕し、歴史と
文化が薫る街づくりを活動の目標にしたこと
でした。

また、地域文化の中核となるための具体的
目標として、金沢区民文化祭の充実と、金沢
区に区民文化センターを造り、活動の場を広
げ文化の振興を図ることにしました。以来、歴史講演会や文化講演会など、更に
は文化財保全事業や青少年伝承事業の展開など、全員がボランティア精神で寄与し
発展に尽くしてくれました。その後はNPO法人に組織変更し、責任ある団体と
して区役所との協働事業の展開により、地域の発展の一翼を担って来ています。

さて現在は、区庁舎並びに公会堂の改修工事及び金沢八景駅の東口・西口の整備
事業も進み、また区制70周年も近づいております。その暁には発足時の目標であった、
金沢区に区民文化センターを設置し、金沢区を歴史と文化が薫る文教と観光の街
としての仕上げを図っていきたく願っています。

～NPO法人横浜金沢文化協会設立20周年記念事業～ 2014・秋 ロマンティックな かなざわ・絆コンサート



平成26年11月16日(日)13時30分より、金沢公会堂にて、華やかなファン
ファーレとともに始まりました。演奏は横浜中学・高等学校吹奏楽部の生徒の
皆さんで、曲目は、お祝いにふさわしいものにと、指揮者の立石洋介先生が
生徒の皆さんと決めて下さいました。開会の言葉に続いて、男子学生による吹奏楽
の演奏が始まりました。力強く美しい音色に、演奏が終わると物凄い拍手でした。
続いての登場はオペラ歌手の飯田裕之さん。奥様の軽快なピアノ伴奏で歌われた
オペラを聴いて、「オペラってこんなに楽しいものだったの?」と思われた方も多か
ったでしょう。「カルメン」を一人で演じ分け、声量・音色で観客を魅了し、続く
「アンコマパン」は歌詞が面白く、会場は笑いの渦に巻き込まれ、圧巻の舞台でした。
舞台は一転、金沢区在住で着実にファンを増やしている荒川和子さんが登場すると、
大人のムードに満たされ、一曲ごとに荒川さんの世界に引き込まれて行きました。
加えて、荒川さんのトークに、観客
の皆さんのそれぞれの思いが重なる
のでしょうか、涙にくれる方も見受
けられました。コンサートの終わりは、
出演された方や会場の皆さん、
そして主催した我々全員で秋にふさ
わしい「旅愁」を合唱し、幕を閉じま
した。



横浜金沢文化協会ならではの企画をということに主眼を置いて、
ジャンルの異なる音楽の取り合わせを楽しんでいただきました。満員の
会場と舞台が一体となり、アツと言う間の3時間でした。

一般部

生涯現役かなざわ会は1991年3月に設立された。「いきいきとした人生と、心の触れ合いを地域で見つけよう」の合言葉で、ともすれば孤立しがちなシニアの方々を対象に、仲間作りの場を提供する目的で発足した。幸い多くの方々の賛同を得て、現在156名の会員を擁し、その内、男性が70%を占めている。主な活動は、会員全体を対象として開く講演会と、企業・施設見学会を各々年6回開催している。日常的には、健康・趣味・学習等目的別に編成されるグループ単位の活動の2本の柱で運営している。一つの団体で複数の活動に参加できるという利点がある。入会金500円、年会費は2,500円(夫婦会費は4,000円)に設定している。

(門口泰宣)



部門紹介

(10周年以降)

五十音順

絵画部

絵画部は「金沢区美術協会」の1団体と個人会員で構成されています。美術協会は、毎年秋に能見台地区センターで「公募金沢区美術展」を、また会員展は市内施設で開催。二つの美術展を通じ、各区美術団体との交流を深めています。なお、当協会は市内でも五本の指に入る程の実績と実力があると、他区からも評価を受けています。また、一般区民も含めた研修会、スケッチ旅行等を継続しているほか、個人会員を対象の「しおさい展」を定期に、金沢文庫郵便局内君ヶ崎ギャラリーでの個展、区役所の花席への展示等を実施。更に、金沢区民文化祭の一環の「区民の作品展」では区民の作品を受入れ・展示するなど、ボランティア活動にも徹しています。

(三浦正雄)



合唱部

合唱部には、「ひまわり会」・「金沢高校PTA混声合唱団」・「金沢区音楽のつどい」・「金沢少年少女合唱団」・「グループ組曲」・「野の花コーラス」の6団体と10名の個人会員が所属し、それぞれ演奏会等に活動しています。その中でも、「金沢区音楽のつどい」は性格が異なり、合唱団(29団体)、お琴(1団体)、器楽(2団体)の700余名からの会員で成り立ち、毎年10月に金沢区民文化祭の一環として金沢公会堂に、ステージを設けています。今まで5年ごとに、即席に混声合唱団を作り、「第九」や神奈川県を舞台にした歌、宗教曲、合唱曲を演奏してきました。毎回、最後の「かなざわの四季」の全員合唱は感激です。

(宮崎裕子)



華道部

金沢華道会は昭和24年に創立し、会員は各流派の指導資格の所有者です。会員は伝統文化を現代に引き継ぎ、地域の文化活動として、金沢地区センター、県立金沢文庫に花席を常設、金沢区役所にも出展しています。金沢区民文化祭の華道展は、社中単位で出展、会員相互の親睦を図るとともに、花を愛する区民との交流の場ともなっています。「簡単ないけ花」体験コーナーも好評です。室町時代に「床の間」の美術として花開いた「いけ花」も、時代の変化とともに花空間は大きく変わり、今は多様化しています。金沢区民文化祭の「区民の作品展」会場の「迎え花」はその一例です。会員は伝統を継承しつつ、時代や生活に根差した安らぎと感動を与える「いけ花」をと、日々研鑽しています。(堀 蕙柯)



器楽部

現在、器楽部は、文化協会発足時からの会員である「金沢吹奏楽団」のみで、昭和36年、区内有志によって設立され、以来金沢区を拠点として活動を続け今年で、創団54年を迎える。学生から社会人まで幅広い年齢層の団員が、毎週土曜日に合奏を楽しみ、今年も7月26日(日)の返子なぎさホールでの定期演奏会に向けて研鑽が続いている。文化協会の国際交流事業の一環として共に歩んできたクリスマス・チャリティーコンサートは13回を数え、チャリティー総額は百万円を超えている。また、介護施設や地区センター等では、より身近な場所での楽しい音楽会「かなすいほっと！コンサート」が大好評を賜るなど、身近な楽団としての活動も新たな展開として育っている。

(寺田早苗)



吟剣詩舞部

金沢区吟剣詩舞道連盟の参加団体は11団体と1個人が加盟し、現在は16回の大会を数えています。充実した吟剣詩舞とするため、吟詠・剣舞・詩舞が互いに技を競い補いつつ地域社会の普及向上を図りつつ貢献して行きます。その為に各派会員が一致協力して地道な活動を続けています。横浜金沢文化協会の一員として会の行事には積極的に参加し日本古来の伝統文化を披露しています。金沢区には歴史と伝統文化が豊富ですが、特に有名なのが「金沢八景詩」で、毎年大会には各会派が吟詠しています。

大会ではチャリティを行っています。皆様の温かい善意の寄付金が集まり、金沢区社会福祉協議会へ贈呈しております。(遠藤岳瑞)



茶道部

茶道部は「金沢茶道会」と「金沢煎茶道会」の2グループと個人会員16人が所属している。《金沢茶道会》創立35年、会員数18人。会員全員が指導資格所持者で、金沢区内だけでなく広域的に活動している。平成26年度は旧伊藤博文金沢別邸で春季茶会、八景島あじさい祭茶会、金沢区民文化祭茶会、金沢自然公園梅見茶会、横浜ポートヒルライオンズ主催「春の大茶会」を三溪園で実施した。

《金沢煎茶道会》煎茶趣味は文人が楽しみの一つとして伝えた伝統文化として続いている。金沢区に所縁のある伊藤博文公が煎茶の愛好家であったこともあり、会員それぞれが煎茶道を楽しんでいる。平成26年は、京都、東京、横浜で茶会に参加した。(田宮宗初・坂下静雅)



写真部

横浜金沢写真連盟は、金沢区民作品展担当と横浜金沢写真連盟担当で構成され、現在は個人会員のみである。毎年金沢地区センターで行われる「区民の作品展」の写真作品数減少で担当者は四苦八苦状態。当連盟では、公募展、登録会員対象の講習会、モデル撮影会等と活動範囲を広げつつある。来たる5月12日(火)~17日(日)、横浜市民ギャラリーで、文化協会と共催で第2回目の「公募展」を行う。応募期間は3月1日(日)~15日(日)まで。①自由②金沢、どちらの部門でも可。伝統ある金沢を写真の力で全国に知ってもらい、地元社会の発展に繋がれることを願っている。(佐野雅子)



書道部

「金沢区書道協会」は昭和61年、金沢区在住の書家達が、書道研究、普及及び会員相互の親睦を図ることを目的に設立されました(後に、金沢区の各文化団体を集めた「横浜金沢文化協会」創立の大きな力となりました)。当初は、全員で展示器材を会議室等に運び、会場を作って年一回の会員展を開きました。磯子区民文化センター・杉田劇場ギャラリーが開設されてからは、抽選で利用することが出来るようになり、発足以来、28回「会員展」を開催しました。また、区内の小・中・高校の児童生徒を対象の普及活動として「席書大会」を12回開催しました。(高橋清溪)



声楽部

平成25年「野口英世 in 金沢」に出演したのをきっかけに、文化協会「声楽部」を立ち上げました。声楽部は、設立されたばかりの部門なので、大勢の方に入って頂き、盛り上げていきたいと思っています。歌は好きだが、コーラス等で毎週決まった時間に練習場へ行くのが難しい方や、独唱に興味を持っているが、なかなか活動できない方がおります。一人では先に進めないが、みんなと共に楽しい企画を考えたり、情報を交換したりしませんか。新たな活動の場で、歌う喜びの輪が広がることを願っています。既にプロとして活躍の方も、これから始めようと言う方も、この趣旨に賛同されて、当「声楽部門」に入門されては如何ですか。(佐伯葉子)



武道部

居合道は心、姿勢、技のもと不意の攻撃に応じて、刀を抜いた時には相手を制している“鞘ばなれの一刀”で勝負を決める日本古来の剣技です。450年程前の室町時代に始まり、その技と精神性は脈々と今に引き継がれています。「心身を練磨し礼を重んじる居合道の精神を青少年にも伝えていきたい」と毎年5月に瀬戸神社で執り行われる奉納演武も今年で14回を迎え、紋付き袴で身を固めた小学生剣士から80代の長老剣士、さらに外国人剣士等10流派が一堂に会す気迫のこもった演武に年々来場者が増えています。稽古は毎週土日に行っており、年齢、性別を問わずやる気のある方をお待ちしています。(見学も随時可能)(高田學道)



文芸部

文芸部には現在、「金沢区民歌人会(会長・室田栄吉)」と「金沢俳句会(会長・北野清市)」の2団体と9人の個人会員が所属しており、それぞれ活発に活動している。「金沢区民歌人会」は、年2回(春季と秋季)、八景コミュニティハウスにて、一般の短歌愛好者に広く呼び掛けて「金沢区民短歌大会」を開催し、また、「金沢俳句会」は、一般の俳句愛好者に広く呼び掛けて、春季には、金沢地区センターにて「金沢区民俳句大会」を、秋季には、区内の名所旧跡にて吟行後、「金沢区民俳句(吟行)大会」を開催し、俳句・短歌愛好者の自由参加による作品等の交歓を行い、金沢区における文化活動の一端を担っている。(野中建吾)



邦楽部

邦楽部門には、昭和53年設立の金沢三曲会、昭和59年設立の琴アンサンブル金沢桐韻会の2団体と個人会員3名が所属しています。日本の伝統楽器(琴・尺八・三味線等)の演奏・教授活動をしています。また、他団体、地域社会との交流に積極的に参加しています。金沢三曲会では、平成8年から小・中学校を訪問、出前文化活動を行なっています。平成24年には、創立35周年記念曲「風のダイアログ」(金沢区の歴史と文化と風景を織り込んだ)が完成。金沢区民文化祭参加の金沢三曲演奏会では、流派を超え弾き続けています。今後も、若い世代へ働きかけ、邦楽の普及に努めてまいります。(佐野史瑞子)



邦舞部

金沢区日本舞踊連盟公演も今年で20回の公演を迎えることとなりました。日本舞踊の本当の形や姿を金沢区の皆様に見て頂きたく、毎年行って来ました。松竹衣装・大阪かつら・大道具・照明・小道具・顔師と一流の行者に来て頂き、日本舞踊の本来の姿を見て感動して下さるお客様から「毎年、楽しみにしております」などの嬉しい言葉を頂きました。多くのお客様で会場も最後まで満席でした。今年も良い舞台にするための努力を致します。多くの区民の皆様のご来場をお待ち致します。(花柳稲香)

編集部追記=邦舞部には、上記団体のほか、「金沢ふれあい文化祭」が所属していて、毎年、金沢公会堂にて、春季と秋季に盛大かつ豪華に大会を開催している。



民謡部

平成23年4月より民謡部が出来、現在は2名の個人会員が所属しています。金沢区民活動センターで行われているランチタイムコンサートに出演、各町内の敬老会やイベント等で活動中。また平成26年10月26日には、旧伊藤博文金沢別邸復元5周年記念の催しもので、お祝いの民謡を歌いました。阿部きみえと小山貢星の2人で力を合わせ、金沢区での民謡の普及、会員の増加、小・中学校の民謡出前授業などの学習活動にも取り組んでいきたいと考えています。民謡が好きな方や興味を持っている方などに、民謡の楽しさ、大きい声で歌う爽快感とともに、民謡の歴史なども伝えられたらと、思っています。(阿部きみえ)



歴史部

歴史部には、「金沢区の文学と歴史愛好会(50名)」、「横浜金澤シティガイド協会(97名)」、「野口英世金沢委員会(11名)」、「南国忌の会(62名)」の4団体と個人8名が所属しています。各団体の活発な活動に加えて、横浜金沢文化協会の事業としては、地域の方々に地元金沢の歴史、文化への理解を深めていただくため、「歴史講演会」と「文化講演会」を毎年実施しています。更に平成25年度には、釜利谷にある「畠山重保の墓」と言われている五輪塔を地域文化財に登録してもらうため、区役所を通じて横浜市へ申請したところ、登録が実現し説明板が設置されました。(橋本藤子)



朗読部

現在、個人登録です。フリーアナをしながら朗読歴は20年以上。指導はまだ3年半ですが、朗読教室「たちばな」(約10人)の練習会場での文化祭で、昨年10月、3回目の発表会を行いました。他の朗読サークルの指導もしていますが、生涯学習として、健康に良い発声、滑舌のよい発音をし童話や詩、文学作品を読んでいます。金沢区に朗読文化を普及させたく、他と連携して、新金沢公会堂完成時に、金沢区朗読公演会を開催したいと切望しています。区内の他グループをご存じの方はお知らせ下さい。ご案内ですが、金沢区洲崎町の龍華寺の牡丹祭期間中の4月19日(日)午後2時から、朗読公演会を開きます。牡丹の花を鑑賞しがたら、是非お出で下さい。問合せ☎=785~4757 (橘 有美)



横浜金沢文化協会設立20周年記念事業等の御案内

～歴史と文化の薫る街づくり～



NPO法人 横浜金沢文化協会

設立 20周年記念式典

☆日時：平成27年3月22日(日)

開場 12時30分～

開演 13時00分～16時00分

☆場所：金沢公会堂
入場無料

☆後援＝横浜金沢区役所 横浜金沢観光協会
横濱金澤シティガイド協会

◎第1部(13時00分～)会員のコラボ・アート

- 琴と尺八と舞踊 ● 民謡と津軽三味線
- 華道と詩吟

◎第2部(14時00分～)式典

- ☆ 主催者あいさつ ☆ 来賓紹介
- ☆ 祝辞 ☆ 感謝状贈呈

◎第3部(14時40分～)記念講演(文化講演)

演題 「よみがえる江戸城本丸御殿の復元」
～江戸城本丸御殿に金沢八景を描いた襷絵がありました！～
講師 森田 健司氏
(NHK制作局文化・福祉番組部ディレクター)

ホームページの開設

理事長 橘川 和夫

当協会では、会報「しおさい」を毎年2回(3月・9月)発行しておりますが、このたび、新しい情報媒体として「ホームページ」を開設したところであります。このホームページには、年間行事計画や事業実績報告などを掲載しますが、記事を出るだけ速やかに更新することによって、常に新しい当協会の活動内容に接することや、より新鮮な情報を共有することが可能となります。当面は、従来の会報「しおさい」も継続して発行し、活動記録の保全にも配慮いたしますので、ホームページと併せて閲覧して頂きたいと存じます。協会の会員だけでなく、一般の区民にとっても、より便利な情報媒体となるようその機能を高めて参りますので、ホームページに対する忌憚のないご意見等を寄せて頂ければと思います。

※1 基本事項

ホームページアドレス

<http://yokohama-kanazawa-bunkakyokai.jimdo.com/>

メールアドレス

Ykn1138knm@gmail.com

※2 会員へのお願い

1. 個人会員・団体会員の実施した各種行事について、その終了後、行事名・実施会員名・月日・場所・状況等を、写真を貼付して、報告願いたい。
2. 実施予定行事についても、会員に周知させる必要のある場合は、報告願いたい。
3. その他、ホームページへの掲載が適当と思料される事項は、遅滞なく報告願いたい。

青少年育成・伝承事業



塩田による塩づくり



感応3年(1352)、室町幕府を開いた足利尊氏が、称名寺長老に周辺の塩田を寄進したという文書が残っていることから、金沢には約660年前には既に塩田があったことが分かる。その前の鎌倉時代から、朝夷奈切通しを越えて塩を鎌倉へ運び、現金収入を得ていたようである。それを裏付ける話が、鎌倉十二所・光触寺の「塩嘗め地蔵」に残っている。平成13年に金沢区役所から青少年育成事業の実施の依頼を受けた当協会の役員・白井俊一氏らが、そのような歴史的背景のある「金沢の塩づくり」を復元したいと起こしたのが「塩田による塩づくり教室」である。平成14年夏、先ず金沢公会堂で塩の作り方を学習し、朝夷奈切通しを越える「塩の道ウォーク」を行い、次いで金沢海の公園の砂浜に塩田を作り、海水を撒き、濾過した塩水を煮詰めて塩を得る作業を行った。それ以来、現在まで毎年実施されている金沢独特の事業である。



乾し海苔づくり教室

金沢の海は遠浅で波が静かで、そこへ周辺の森から栄養豊かな宮川、侍従川の水が流れ込んでいる。そのような条件下で、明治10年頃から海苔の養殖が始まり、大正時代になり本格化し、昭和30年代まで富岡から野島までの海岸線では漁業の柱となっていた。昭和50年以降、海岸の埋め立てにより、金沢の海苔づくりは急激に衰えた。そのような歴史を区内の青少年に知ってもらいたいとの願いのもと平成18年、当協会が中心となり、街づくりの会、横濱金澤シティガイド協会とともに、「海苔づくり実行委員会」が結成された。青少年伝承事業として金沢区役所の支援を得て、平成19年3月、野島公園にて、区内の小学生を対象とする、昔ながらの手漉きで行う第一回「乾し海苔づくり教室」が開催されて現在に至っており、近年は活動内容も充実してきている。



横浜金沢文化協会の 活動年譜 (10周年以降)

平成17年

3.12	文化講演会「鍋木清万と金沢八景」(講師:八柳サエ)	金沢地区センター
3.13	金沢区文化協会設立10周年記念式典	金沢公会堂
3.26-	第10回わたしたちの金沢写真展	金沢地区センター
4.3	お花見と野点と講演と備前焼展	八景・木村邸
4.3	第49回春季茶会	金沢地区センター
4.7-	第2回金沢絵画展	金沢地区センター
4.16	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス
5.29	金沢区文化協会定期総会	能見台地区センター
5.29	助川信彦会長が退任、星翠雲氏が会長に就任	
6.5	第7回金沢区民俳句大会	金沢地区センター
6.25	第9回金沢歌謡祭	金沢公会堂
7.31	塩田による塩づくり	海の公園
10.1	第7回金沢区児童生徒席書大会	金沢地区センター
10.2	歴史講演会「赤ひげ先生と金沢」(講師:小川明)	金沢地区センター
10.2	金沢区民文化祭・吟と舞の祭典	金沢公会堂
10.5	同・第10回児童アート教室	金沢地区センター
10.12-	同・区民の作品展	金沢地区センター
10.12	伊藤博文公野島別邸清掃活動と秋の催し	旧伊藤博文公別邸
10.15-	金沢区民文化祭・華道展	金沢地区センター
10.16	同・第25回金沢区音楽のつどい	金沢公会堂
10.16	同・秋季茶会	金沢地区センター
10.30	第6回金沢区民俳句(吟行)大会	金沢自然公園
11.3	金沢区民文化祭・第28回金沢三曲会	金沢公会堂
12.4	同・金沢区日本舞踊連盟公演	金沢公会堂
12.9	川合玉堂邸内覧会	旧川合玉堂邸
12.11	金沢区民文化祭・第5回金沢区小・中学校音楽祭	金沢公会堂

平成20年

1.7	当協会・助川前会長ら3人に金沢区民特別感謝状が授与	
1.9-	金沢区内の風景と生活を描いた絵画展	イトーヨーカドー-能見台店
2.19-	第13回「わたしたちの金沢」写真展	金沢地区センター
2.20-	金沢区書道協会展	磯子区民文化センター
3.2	文化講演会「明治・大正時代の金沢区の医療」(講師:松本龍二)	金沢地区センター
3.21	海苔の手作り教室	野島公園
3.30	観桜会「金沢の文化ふれあいセミナー」	八景木村邸
4.5	第14回金沢歌謡祭	金沢公会堂
4.19	春季茶会	金沢地区センター
4.20	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス
5.3	煎茶による野点	旧川合玉堂邸
5.17	第7回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社
5.18	講演とお茶会	龍華寺
5.25	金沢区文化協会定期総会	能見台地区センター
6.1	金沢区民俳句大会	金沢地区センター
6.16	ひまわり会25周年記念合唱発表会	杉田劇場
7.12	塩の道を歩く	朝比奈峠
7.27	塩田による塩づくり	海の公園
9.5	当会「NPO法人横浜金沢文化協会」と名称変更	
9.28	金沢区児童生徒席書大会	金沢地区センター
10.4	第15回金沢歌謡祭	金沢公会堂
10.11	金沢区民文化祭・吟と舞の祭典	金沢公会堂
10.12	金沢区民(秋季)短歌大会	八景コミュニティハウス
10.15-	金沢区民文化祭・区民の作品展	金沢地区センター
10.18-	同・華道展	金沢地区センター
10.19	同・秋季茶会	金沢地区センター
10.19	同・金沢区音楽のつどい	金沢公会堂
10.26	金沢区民俳句(吟行)大会	富岡総合公園
10.26	「金沢水の日」に参加	野島公園
10.26	第5回「か音さ輪」公演	金沢公会堂
11.2	歴史講演会「横浜開港150年と金沢」(講師:加藤祐三)	金沢公会堂
11.3	金沢区民文化祭・金沢三曲会演奏会	金沢公会堂
11.6-	金沢フォトクラブ写真展「26人の個展」	関内市民ギャラリー
11.15	西湖梅復元記念植樹	泥亀公園
11.20-	第1回金沢区美術展	能見台地区センター
11.30	金沢区民文化祭・金沢区日本舞踊連盟公演	金沢公会堂
12.1-	写団「夢」写真展	金沢地区センター
12.7	金沢区民文化祭・金沢区小・中学校音楽祭	金沢公会堂
12.14	金沢吹奏楽団クリスマス・チャリティー・コンサート	金沢公会堂
12.14	瀬戸・六浦散策と紅葉狩り	瀬戸・六浦地区

平成18年

3.12	文化講演会「金沢区に生きて」(講師:北野清市)	金沢地区センター
3.14-	第2回並木カメラサークル写真展	かなつくホール
4.1	川合玉堂邸第一回開園	旧川合玉堂邸
4.2	お花見と野点と講演の備前焼展	八景木村邸
4.2	第51回春季茶会	金沢地区センター
4.30	第8回金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス
5.13	第5回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社
5.21	金沢区文化協会定期総会	能見台地区センター
6.4	第8回金沢区民俳句大会	金沢地区センター
6.11	金沢区文化フェスティバル「第4回か音さ輪」	金沢公会堂
7.2	第11回金沢歌謡祭	金沢公会堂
7.30	第5回塩田による塩づくり	海の公園
9.30	第8回金沢区児童生徒席書大会	金沢地区センター
10.1	歴史講演会「川合玉堂と金沢」(講師:楠山永雄)	金沢公会堂
10.7	金沢区民文化祭・金沢区吟剣詩舞道大会	金沢公会堂
10.11-	同・区民の作品展	金沢地区センター
10.14	同・第11回児童アート教室	金沢地区センター
10.14-	同・華道展	金沢地区センター
10.14	同・秋季茶会	金沢地区センター
10.15	同・第26回金沢区音楽のつどい	金沢公会堂
10.15	第7回金沢区民俳句(吟行)大会	富岡八幡公園
10.22	金沢区民(秋季)短歌大会	八景コミュニティハウス
11.3	金沢区民文化祭・金沢三曲会演奏会	金沢公会堂
11.16-	金沢区絵画展	能見台地区センター
11.26	金沢区民フィルハーモニーオーケストラ定期演奏会	金沢公会堂
12.3	金沢区民文化祭・金沢区日本舞踊連盟公演	金沢公会堂
12.10	同・金沢区小・中学校音楽祭	金沢公会堂

平成19年

3.18	乾し海苔作り教室	野島公園
4.1	観桜会「金沢の文化ふれあいセミナー」	八景木村邸

平成21年

10.	当協会元会長・助川信彦氏のご逝去		3. 8	文化講演会「近代の金沢(富岡)の隠れぼなし」(講師:佐伯隆定)	金沢地区センター
10. 13-	金沢区民文化祭・区民の作品展(含・小中学生作品展)	金沢地区センター	3. 25	当会理事長・星翠雲氏のご逝去	
10. 16	同・吟と舞の祭典	金沢公会堂	3. 29	乾し海苔の手づくり教室	野島公園
10. 16-	同・華道展	金沢地区センター	4. 1-	第22回金沢区書道協会展	磯子区民文化センター
10. 17	同・茶会	金沢地区センター	4. 19	第58回春季茶会	金沢地区センター
10. 24	同・金沢区音楽のつどい	金沢公会堂	4. 23	俳句短歌ポスト 制度第1回表彰式	金沢区民活動センター
10. 24	金沢区民俳句(吟行)大会	金沢自然公園	4. 29	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス
10. 24	旧伊藤博文公別邸復元1周年記念祭	旧伊藤博文別邸	5. 2	旧川合玉堂邸の野点	旧川合玉堂邸
10. 25	俳句短歌ポスト 制度第4回表彰式	金沢区民活動センター	5. 23	第8回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社
10. 30	金沢区民(秋季)短歌大会	八景コミュニティハウス	5. 31	横浜金沢文化協会定期総会	能見台地区センター
10. 31	歴史講演会「瀬戸神社と金沢」(講師:佐野和史)	金沢公会堂	5. 31	後藤政也氏が、当会理事長に就任	
11. 3	金沢区民文化祭・金沢三曲演奏会	金沢公会堂	6. 1-	写団「夢」10周年記念写真展	市民ギャラリー
11. 6	第2回金沢ラウンジフェスティバル(国際交流)	金沢公会堂	6. 2	南横浜茶会	八景島
11. 6	コースのつどい	旧川合玉堂邸	6. 7	あじさい祭り野点	八景島
11. 14	横浜備前焼チャリティー・バザール展示即売会	八景木村邸	6. 7	第11回金沢区民俳句大会	金沢地区センター
11. 19-	第3回金沢区美術展	能見台地区センター	6. 14	第39回金沢吹奏楽団定期演奏会	みなとみらいホール
11. 28	第6回カ音さ輪公演「神話と金沢の民話フェスティバル」	金沢公会堂	6. 14	赤ひげ先生250回忌	太寧寺
12. 5	金沢区民文化祭・金沢区日本舞踊連盟公演	金沢公会堂	6. 19	悠心陶芸教室作品展	八景木村邸
12. 12	同・金沢区小・中学校音楽祭	金沢公会堂	6. 22	島山重保公廟所清掃	島山重保公廟所
12. 19	第9回金沢吹奏楽団クリスマス・チャリティー・コンサート	金沢公会堂	7. 11	塩の道を歩く	朝比奈峠

平成23年

1. 17	琴アンサンブル金沢洞桐会のランチタイムコンサートに出演	金沢区民活動センター	9. 16-	金沢区民文化祭・区民の作品展(含・小中学生作品展)	金沢地区センター
2. 2-	第24回金沢区書道協会展	磯子区民文化センター	9. 19-	同・華道展	金沢地区センター
2. 5	梅見茶会	金沢自然公園	9. 20	同・秋季茶会	金沢地区センター
2. 14	「ひまわり会」のランチタイムコンサートに出演	金沢区民活動センター	9. 27	第11回金沢区児童生徒席書大会	金沢地区センター
3. 26	乾し海苔の手づくり教室	野島公園	10. 18	金沢区民文化祭・金沢区音楽のつどい	金沢公会堂
4. 3	第28回金沢の文化ふれあいセミナー	八景木村邸	10. 24	同・吟と舞の祭典	金沢公会堂
4. 24	金沢吹奏楽団スプリングコンサート	金沢公会堂	10. 25	金沢区民俳句(吟行)大会	金沢自然公園
4. 20	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス	10. 30	俳句短歌ポスト 制度第2回表彰式	金沢区民活動センター
5. 6	当協会顧問・相川忠久氏のご逝去		10. 31	旧伊藤博文公別邸の復元完成記念式典	旧伊藤博文別邸
5. 7	春の野点	旧川合玉堂別邸	11. 1	歴史講演会「伊藤博文公と金沢別邸」(講師:盛本昌広)	金沢公会堂
5. 13	俳句短歌ポスト 制度第5回表彰式	金沢区民活動センター	11. 1	金沢区民(秋季)短歌大会	八景コミュニティハウス
5. 21	第10回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社	11. 3	金沢区民文化祭・金沢三曲演奏会	金沢公会堂
5. 22	横浜金沢文化協会定期総会	能見台地区センター	11. 4-	金沢フォトクラブ第14回写真展	杉田劇場ギャラリー
5. 29	春季茶会	旧伊藤博文金沢別邸	11. 19-	第2回金沢区美術展	能見台地区センター
5. 31	歴史探索「浦賀地区名跡巡り」	浦賀地区	12. 6	金沢区民文化祭・金沢区日本舞踊連盟公演	金沢公会堂
6. 5	第13回金沢区民俳句大会	金沢地区センター	12. 13	同・金沢区小・中学校音楽祭	金沢公会堂
6. 14	赤ひげ先生252回忌祭	太寧寺	12. 19	第8回金沢吹奏楽団クリスマスチャリティーコンサート	金沢公会堂
6. 17	悠心陶芸教室作品展	八景木村邸			
6. 19	あじさい祭り茶会	八景島			
6. 20	島山重保公廟所の清掃活動	島山重保公廟所			
6. 28-	第3回金美協展	吉野町市民プラザ			
7. 23	塩の道を歩く	朝比奈峠			
8. 7	第10回塩田による塩づくり	海の公園			
10. 10	金沢歌謡祭	金沢公会堂			

平成22年

1. 17-	新春絵画小品展	金沢区民活動センター	1. 17-	新春絵画小品展	金沢区民活動センター
2. 6	梅見茶会	金沢自然公園	2. 6	梅見茶会	金沢自然公園
2. 10-	第23回金沢区書道協会展	磯子区民文化センター	2. 10-	第23回金沢区書道協会展	磯子区民文化センター
2. 27	文化講演会「金沢八景の歴史」(講師:盛本昌広)	金沢公会堂	2. 27	文化講演会「金沢八景の歴史」(講師:盛本昌広)	金沢公会堂
3. 14	「金沢の史跡・世界遺産登録」講演会を共催	金沢公会堂	3. 14	「金沢の史跡・世界遺産登録」講演会を共催	金沢公会堂
3. 15	横浜金沢文化協会の缶バッジの制定・配布		3. 15	横浜金沢文化協会の缶バッジの制定・配布	
3. 20	乾し海苔の手づくり教室	野島公園	3. 20	乾し海苔の手づくり教室	野島公園
4. 4	第27回「金沢の文化ふれあいセミナー」	八景木村邸	4. 4	第27回「金沢の文化ふれあいセミナー」	八景木村邸
4. 10-	第15回わたしたちの金沢写真展	金沢地区センター	4. 10-	第15回わたしたちの金沢写真展	金沢地区センター
4. 30	俳句短歌ポスト 制度第3回表彰式	金沢区民活動センター	4. 30	俳句短歌ポスト 制度第3回表彰式	金沢区民活動センター
5. 1	春の野点	旧川合玉堂邸	5. 1	春の野点	旧川合玉堂邸
5. 4	第40回金沢吹奏楽団定期演奏会	神奈川県立音楽堂	5. 4	第40回金沢吹奏楽団定期演奏会	神奈川県立音楽堂
5. 16	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス	5. 16	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス
5. 16	金沢茶道会30周年記念茶会	金沢地区センター	5. 16	金沢茶道会30周年記念茶会	金沢地区センター
5. 22	第9回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社	5. 22	第9回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社
5. 23	横浜金沢文化協会定期総会	能見台地区センター	5. 23	横浜金沢文化協会定期総会	能見台地区センター
6. 6	金沢区民俳句大会	金沢地区センター	6. 6	金沢区民俳句大会	金沢地区センター
7. 17	塩の道を歩く	朝比奈峠	7. 17	塩の道を歩く	朝比奈峠
7. 23-	第2回金沢区美術協会展	横浜市民ギャラリー	7. 23-	第2回金沢区美術協会展	横浜市民ギャラリー
7. 25	第8回塩田による塩づくり	海の公園	7. 25	第8回塩田による塩づくり	海の公園
8. 8-	第18回金沢歌謡祭	金沢公会堂	8. 8-	第18回金沢歌謡祭	金沢公会堂
8. 8-	「街のサークル」活動紹介展に参加	金沢区民活動センター	8. 8-	「街のサークル」活動紹介展に参加	金沢区民活動センター
9. 12	横浜並木男声合唱団第7回定期演奏会	MM大ホール	9. 12	横浜並木男声合唱団第7回定期演奏会	MM大ホール
9. 19	金沢吹奏楽団「秋のコンサート」	金沢公会堂	9. 19	金沢吹奏楽団「秋のコンサート」	金沢公会堂
9. 26	第12回金沢児童生徒席書大会	金沢地区センター	9. 26	第12回金沢児童生徒席書大会	金沢地区センター

平成24年				
7.28	旧伊藤博文金沢別邸の清掃活動	旧伊藤博文別邸		
7.28	第12回塩田による塩づくり	海の公園	1.5-	新春絵画小品展 金沢区民活動センター
8.18	夏休み小学生体験学習教室	長浜ホール	2.4	梅見茶会 金沢自然公園
9.1	第42回金沢吹奏楽団定期演奏会	鎌倉芸術館	2.18	文化講演会「武州金澤藩士・萩原唯右衛門」(講師:盛本昌広) 金沢公会堂
9.29	横浜金沢写真連盟第1回写真セミナー	金沢地区センター	3.1	当協会顧問・木村隆男氏のご逝去
10.1-	当会の「パネル展」への参加	金沢区民活動センター	3.25	乾し海苔の手づくり教室 野島公園
10.11-	金沢区民文化祭・区民の作品展(含・小中学生作品展)	金沢地区センター	4.8	ライオンズクラブ慈善茶会 三溪園
10.12-	同・華道展	金沢地区センター	4.22	春の茶会 旧伊藤博文別邸
10.13	同・茶会	金沢地区センター	4.25	俳句短歌ポスト制度第7回表彰式 金沢区民活動センター
10.20	同・金沢区音楽のつどい	金沢公会堂	4.25	旧伊藤博文金沢別邸での除草活動 旧伊藤博文別邸
10.26	同・吟と舞の祭典	金沢公会堂	4.29	金沢区民(春季)短歌大会 八景コミュニティハウス
10.27	第14回金沢区民俳句(吟行)大会	長浜公園	5.3	第11回金沢スプリングコンサート 金沢公会堂
10.27	野口英世フェア	長浜ホール	6.3	横浜金沢文化協会定期総会 金沢産業振興センター
10.31	俳句短歌ポスト制度第10回表彰式	金沢区民活動センター	6.3	当会理事長の交代。前・後藤政也氏、新・橋川和夫氏
11.3	金沢区民文化祭・金沢三曲演奏会	金沢公会堂	6.3	第14回金沢区民俳句大会 金沢地区センター
11.4	講演と音楽を楽しむ集い「野口英世 in 金沢」	金沢公会堂	6.5	畠山重保公廟所の清掃活動 畠山重保公廟所
11.17	金沢区民(秋季)短歌大会	八景コミュニティハウス	6.6	ヨコハマ金沢フォトコンテスト表彰式 金沢区民活動センター
11.21-	第6回金沢区美術展	能見台地区センター	6.14	赤ひげ先生253回忌法要 太寧寺
11.24	金沢区民文化祭・金沢シンフォニカプロムナードコンサート	金沢公会堂	6.16	金沢吹奏楽団第41回定期演奏会(創立50周年記念) MM大ホール
11.24	茶道体験教室	旧伊藤博文別邸	6.17	あじさい祭り茶会 八景島
12.1	金沢区民文化祭・金沢区日本舞踊連盟公演	金沢公会堂	6.25-	第4回金美協展 横浜市民ギャラリー
12.7	金沢高校PTA混声合唱団第2回演奏会	ひまわりの郷ホール	7.4-	第26回金沢区書道協会展 磯子区民文化センター
12.8	金沢区民文化祭・金沢区小・中学校音楽祭	金沢公会堂	7.21	塩の道を歩く 朝比奈峠
12.22	金沢吹奏楽団クリスマスチャリティーコンサート	金沢公会堂	7.29	塩田による塩づくり 海の公園
			9.16	歴史講演会「泥鰌新田と永島家」(講師:盛本昌広) 龍華寺
			10.10-	金沢区民文化祭・区民の作品展(含・小中学生作品展) 金沢地区センター
			10.13-	同・華道展 金沢地区センター
			10.14	同・茶会 金沢地区センター
			10.20	同・吟と舞の祭典 金沢公会堂
			10.21	同・金沢区音楽のつどい 金沢公会堂
			10.28	旧伊藤博文金沢別邸復元3周年記念祭 旧伊藤博文別邸
			10.30	俳句短歌ポスト制度第8回表彰式 金沢区民活動センター
			11.3	金沢区民文化祭・金沢三曲演奏会 金沢公会堂
			11.4	かねさわ2012金沢文化フェスティバル 金沢公会堂
			11.14	畠山重保公廟所清掃 畠山重保公廟所
			11.22-	第5回金沢区美術展 能見台地区センター
			11.24	第8回横浜並木男声合唱団定期演奏会 MMホール
			11.25	金沢区民(秋季)短歌大会 八景コミュニティハウス
			11.25	金沢区民文化祭・金沢シンフォニカプロムナードコンサート 金沢公会堂
			12.2	同・金沢区日本舞踊連盟公演 金沢公会堂
			12.9	同・金沢区小・中学校音楽祭 金沢公会堂
			12.13	文化講演会「赤ひげと金澤」(講師:小川明) 太寧寺
			12.16	金沢吹奏楽団クリスマス・チャリティー・コンサート 金沢公会堂
平成26年				
1.20	横浜金沢文化協会新年会	金澤園		
2.22	グループ組曲「ファミリーコンサート」	金沢公会堂		
3.2	春の大茶会	三溪園		
3.8	乾し海苔づくり教室	野島公園		
4.12	第13回金沢スプリングコンサート	金沢公会堂		
4.13	ライオンズクラブ慈善茶会	三溪園		
4.20	春の茶会	旧伊藤博文別邸		
4.24	当会顧問・加藤尚氏のご逝去			
4.27	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス		
4.28	俳句短歌ポスト制度第11回表彰式	金沢区民活動センター		
5.17	第13回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社		
5.17	横浜金沢写真連盟大撮影会	八景島		
5.22	第2回コーロ・ネオマリカ演奏会	ひまわりの郷ホール		
5.25-	第2回(絵画)しおさい展	金沢区民活動センター		
5.25	横浜金沢文化協会定期総会	金沢産業振興センター		
6.1	第16回金沢区民俳句大会	金沢地区センター		
6.3-	第6回金美協展	かなっくホール		
6.14	赤ひげ先生第255回忌法要	太寧寺		
6.21-	あじさい祭り茶会	八景島		
6.22	畠山重保公廟影参会	畠山重保公廟所		
6.28	歴史講演会「廃仏毀釈と金沢」(講師:佐伯隆定)	金沢地区センター		
6.29	金沢吹奏楽団第43回演奏会	鎌倉芸術館		
7.19	塩の道を歩く	朝比奈峠		
7.27	塩田による塩づくり	海の公園		
8.3	旧伊藤博文金沢別邸の清掃活動	旧伊藤博文別邸		
8.20-	横浜金沢写真連盟写真展	杉田劇場		
9.10-	色鉛筆植物画展	金沢区民活動センター		
9.24-	第29回金沢書道協会展	磯子区民文化センター		
10.10-	金沢区民文化祭・区民の作品展(含・小中学生作品展)	金沢地区センター		
10.11-	同・華道展	金沢地区センター		
10.12	同・茶会	金沢地区センター		
10.19	同・金沢区音楽のつどい	金沢公会堂		
10.25	同・吟と舞の祭典	金沢公会堂		
10.26	旧伊藤博文金沢別邸復元5周年記念祭	旧伊藤博文別邸		
10.26	第15回金沢区民俳句(吟行)大会	長浜公園		
10.31	俳句短歌ポスト制度第12回表彰式	金沢区民活動センター		
11.3	金沢区民文化祭・金沢三曲演奏会	金沢公会堂		
11.16	口マンティックかなざわ・絆コンサート	金沢公会堂		
11.22-	第7回金沢区美術展	能見台地区センター		
11.30	金沢吹奏楽団クリスマスチャリティーコンサート	金沢公会堂		
11.24	金沢区民(秋季)短歌大会	八景コミュニティハウス		
12.7	金沢区民文化祭・金沢区日本舞踊連盟公演	金沢公会堂		
12.14	同・金沢区小・中学校音楽祭	金沢公会堂		
平成25年				
1.25	横浜金沢文化協会新年会	金澤園		
1.26	大森海苔のふるさと館見学	大森海苔のふるさと館		
2.16-	梅見茶会			
2.24	グループ組曲「ファミリーコンサート」	金沢公会堂		
3.10	当協会顧問・楠山永雄氏のご逝去			
3.23	乾し海苔手づくり教室	野島公園		
3.29	生涯現役かなざわ会設立20周年の集い	金沢公会堂		
4.3-	並木カメラサークル第9回写真展	杉田劇場ギャラリー		
4.7	春の茶会	旧伊藤博文別邸		
4.14	ライオンズクラブ慈善茶会	三溪園		
4.21	第12回金沢スプリングコンサート	金沢公会堂		
4.29	金沢区民(春季)短歌大会	八景コミュニティハウス		
4.30	俳句短歌ポスト制度第9回表彰式	金沢区民活動センター		
5.6	称名寺新能	称名寺		
5.16-	金沢区写真連盟第1回公募展	杉田劇場ギャラリー		
5.18	第12回瀬戸神社居合道奉納演武会	瀬戸神社		
5.26	横浜金沢文化協会定期総会	金沢産業振興センター		
5.28-	第5回金美協展	吉野町市民プラザ		
6.2	第15回金沢区民俳句大会	金沢地区センター		
6.5-	第27回金沢区書道協会展	磯子区民文化センター		
6.9	あじさい祭り茶会	八景島		
6.14	赤ひげ先生第254回忌法要	太寧寺		
6.22	歴史講演会「畠山重保公と釜利谷」(講師:盛本昌広)	釜利谷地区センター		
7.8-	絵画しおさい展	金沢区民活動センター		
7.20	塩の道を歩く	朝比奈峠		



去る3月1日、小雨ではあったが梅の花が満開に近い本牧は三溪園へ行き、鶴翔閣で開かれた金沢茶道会による「春の大茶会」に、茶会の経験豊富な先輩2人に付き添われて参加した。茶会の礼式に疎い私、先輩から適切なアドバイスを受けつつ、茶席に臨んだ。入席を待つ来客が列を作って活気のある廊下から、厳肅な中にも和やかさが漂いかつ、書・花・香合が飾られた床の間のある日本間に通された。椅子席では、お菓子もすんなり咽を通り、日頃ペットボトルの茶しか知らない私、抹茶の濃い香ばしさ、つまり「美味しさ」に一驚したものだ。また、茶菓を接待する側の優雅にして明るくかつお淑やかな態度を拝見するにつけ、「これぞ『おもてなし』の神髄である」と実感させられ、日本に生を得たことの幸せと喜びを噛みしめた。

(K・N)

体験記 三溪園、春の大茶会に参加して

横浜金沢文化協会新年会 ～後藤名誉会長から、協会へ素晴らしい “お年玉”！～



当協会の平成27年新年会が、1月19日(月)、金澤園において、運営委員会に引き続き午後4時から、橋川理事長以下27人が出席して開かれた。ところが、乾杯後、ハブニングが！後藤名誉会長が「私は足掛け20年間、当協会にお世話になってまいりましたので、当協会設立20周年記念事業の足しにして下さい」と述べられ、20年に因んで20万円を、協会に寄贈なされた。出席者一同、思わず驚きと、そして心からの感謝の声を放った。「名誉会長は、それ程わが協会を愛しているのだ」「貴く有難い贈り物だ」「協会及び会員の文化活動のために効果的に使わせて頂こう」との感謝と感激の声が会場を埋めた。その後深津事務局長の名司会により、歌やクイズ等の余興もスムーズに進行し、有意義にかつ和気藹々の内に閉会となった。後藤名誉会長の素晴らしい「お年玉」に感謝しつつ、みな足取りも軽く帰途に就いた。

梅見茶会

春寒のみぎり、咲き始めた梅の木々に思いを馳せつつ今年恒例の「梅見茶会」を、2月14日(土)に金沢茶道会が、15日(日)には横浜市立大学茶道部が担当して、金沢自然公園にて開催しました。ご来客の皆様には、お饅頭とお抹茶で呈茶させていただきました。喜んでいただきました。自然公園の職員の方々には大変お世話になりました。感謝申し上げます。来年も皆様のお越しを関係者一同、お待ちしております。



金沢吹奏楽団(かなすい)の クリスマス・チャリティー・コンサート

文化協会の国際交流事業でもある「KANASUIクリスマス・チャリティー・コンサート」は、皆様の善意と声援に支えられ、11月30日(日)、13回を迎えることができました。金沢区内の障害者の皆様を支援する目的で始めたコンサート、初回からのチャリティーの累計が、1,199,015円となりましたことを報告いたしますとともに、長期に亘る皆様の善意に心より感謝申し上げます。金沢公会堂は入口からクリスマス一色で、和気藹々！私達も一足早いクリスマスの皆様と一緒に楽しませて頂きました。どこよりも早いと言うのは気持ちの良いもので、12月まるまるクリスマス気分を楽しめるというお得なコンサートでした。国際交流で招いた海外の皆様にも、旬の大好きな日本人の気質をきっと理解頂けたと思います。今年の定期演奏会は7月26日に返子文化プラザホール「なぎさホール」を予定しています。交通至便で素晴らしいホールですので、是非ご来場頂き、クリスマスとは一味違った演奏をお楽しみ下さい。



第26回金沢区民文化祭は、平成26年10月10日から平成27年1月18日までの間、金沢区民文化祭実行委員会主催、金沢区役所共催、NPO法人横浜金沢文化協会後援により、次の通り9行事が実施されました。

第26回 金沢区民文化祭



☆区民の作品展☆ 金沢区民文化祭実行委員会 10月11日(金)～14日(火) 金沢地区センター体育館

不特定多数の金沢区民及び区に關係する人たちから公募した各文化部門の作品を、一堂に集めた楽しく親しみのある展示会です。各文化部門とは、絵画・写真・書道・文芸(俳句・短歌)・手工芸です。会場の金沢地区センター体育館の入口内には、金沢華道会により飾られた巨大な「迎え花」が入場者を暖かく迎えました。今回は、出展者が約300人、入場者は約1100人と、成功裡に開催されました。同時に、区内の小・中学生の作品を展示しましたが、出展した生徒の家族・友人・関係者らの入場により、会場内に活気が漲り好評でした。



☆華道展☆ 金沢華道会 10月11日(土)～12日(日) 金沢地区センター2階大会議室

文化祭は、会員と門下生の発表の場であり、区民の方々とのお触れ合いの場です。毎年好評の「いけ花体験コーナー」では、小学2年生の少年が参加し、二か月後「いけ花教室」へ入門しました。いけ花が、花嫁修業の一つの時代は終わり、いけ花人口は減少しましたが、一輪の花に心癒される思いは同じです。「暮しの器に活ける簡単いけ花」の提案等、何とか、いけ花人口の向上につなげたいと模索中です。作品展会場の「迎え花」は、流派を越えての会員の合作です。



☆茶会☆ 金沢茶道会 10月12日(日) 金沢地区センター2階和室・ロビー

菊薫る秋、秋季茶会を催しました。第一席和室では、裏千家流の席主が、床の間に千玄室筆の「菊花令人寿」を掛けてお客様を迎えました。山雲棚に黄瀬戸の水指をとり合わせての格式高い席でした。お菓子はさかくら製で、銘が福俵です。ロビーの第二席では、表千家流の席主が、前大徳寺常果筆「喫茶去」の短冊に優しい花を生けて、和やかな席となりました。鳳月堂製のすすき絵饅頭が出されて、215名のお客様に楽しんでいただけた一日でした。



☆金沢区音楽のつどい☆ 金沢区音楽のつどい実行委員会 10月19日(日) 金沢公会堂

毎年10月の第三日曜日に、金沢公会堂で開催する「金沢区音楽のつどい」は、練習拠点を金沢区に置いている音楽団体が、音楽文化の向上とお互いの親睦を図ることを目的として、日頃の練習結果を発表するステージです。昨年は10月19日に第34回を行いました。構成は32団体、参加は29団体で、天気にも恵まれ、プログラムが足りなくなる程でした。初出場のグループもあり「金沢の四季」を全員で合唱し、盛会のうちに終了しました。



☆吟と舞の祭典☆ 金沢区吟剣詩舞道連盟 10月25日(土) 金沢公会堂

例年通り「金沢八景詩」を各会派で一吟づつ吟じ、次に今大会での特別構成番組である白虎隊娘女軍哀歌「会津落城」を、時に涙する場面もあり素晴らしい出来でした。また、青少年吟詠、歌謡コンクール。最後に、創作舞踊「高杯」を発表しましたが、従来の詩吟の吟調と少し変わって、明るく楽しい舞台となりました。当連盟では常々皆様へ詩吟に親しんで頂けるよう心掛けています。今年も、皆様の善意の寄付金を金沢区社会福祉協議会へ贈呈しました。



☆金沢三曲演奏会☆ 金沢三曲会 11月3日(月・祝) 金沢公会堂

秋の一日、邦楽の音色を区民の皆様にお届けしています。プログラム幕開けは、琴古流尺八本曲の演奏、300年の歴史のある古曲や、若い作曲家の現代曲が華麗に演奏され、流派を越えての合同曲「風のダイヤログ」の後、都山流尺八本曲で締めくくりました。出演は会員とその門下生で、緊張感の中お客様の拍手に励まされ、無事演奏会は終了しました。



☆金沢区日本舞踊連盟公演☆ 金沢区日本舞踊連盟 12月7日(日) 金沢公会堂

金沢区日本舞踊連盟公演は、昨年12月7日(日)、金沢公会堂で無事終了しました。区民の大勢の皆様にご来場頂き、会場は満席になりました。大道具・松竹衣装・顔師・かつら等、素晴らしいスタッフのお蔭で、お客様に満足を頂けた舞台でした。一流の出演者をはじめスタッフの方々のお蔭でした。少しでも多くの皆様に来ていただけますよう、今年も頑張りますので、応援のほど、よろしくお願い致します。



☆金沢区小・中学校音楽祭☆ 金沢区小・中学校音楽祭実行委員会 12月14日(日) 金沢公会堂

雲一つない青空の下、朝の光を浴びて、児童、生徒、実行委員が集り、輝く顔々々、この瞬間が凄く嬉しい。縦看板と横看板、臨時椅子の設置、舞台準備も待ち遠しくリハーサルが始った。そして開演5分前のベルとともに本番。若い命の音の競演だ！合同合唱で170名の児童が「ふるさと」を奏で、中学生は木琴・弦楽・バトンで勝負。心憎い男声コーラス、力強い吹奏楽。上気した何とも楽しい一日だった。今年もよろしくね。



☆金沢シンフォニカプロムナードコンサート☆ 横浜金沢交響楽団 平成27年1月18日(日) 金沢公会堂

第一部は金管楽器によるファンファーレで幕を開け、弦楽四重奏で「紅蓮の弓矢」等を、木管五重奏、弦楽と管楽の混生編成によるパッサ等、クラシックからアニメの曲まで多彩な編成で演奏しました。第二部の後半にオーケストラの編成で「ありのまま(アナと雪の女王)」を山田華さんの美声とともに演奏。ハリウッド映画音楽のメドレーでは「虹の彼方へ」等、馴染のある名曲の数々が聴衆に大変好評でした。「金沢の四季」を来場者と共に合唱して幕を閉じました。



「横浜金沢を詠う」

平成26年前期(第12回)

俳句・短歌表彰式



横浜金沢俳句・短歌ポスト実行委員会主催の「俳句短歌ポスト制度」の第12回(平成26年度前期)表彰式が10月31日(金)、金沢区民活動センターで行われました。

次に被表彰作品を紹介します。

【俳句の部】

☆横浜市金沢区長賞

(天位) 夕焼に浮くモノレール 柴漁港

(地位) 金沢区並木 高橋 るり

(地位) 夕照の入江長閑に暮れにけり

金沢区野島町 黒川 謹司

☆横浜金沢俳句・短歌ポスト実行委員長賞

(天位) たかし忌や能の香残す阿字ヶ池

金沢区富岡西 大川 一馬

(地位) 古寺閑と金沢文化の風薫る

金沢区金沢谷東 稲田 涼子

☆横浜金沢文化協会理事賞

(天位) おかみ等の捌く穴子や柴漁港

金沢区東朝比奈 室田 辰恵

(地位) ひもすがら蟬のコーラス称名寺

金沢区西柴 小俣 悦男

☆横浜金沢観光協会賞

(天位) 不動池しじま切り裂く夏燕

金沢区富岡西 小幡 友子

(地位) 釜利谷の閑夜に白く山法師

金沢区釜利谷南 柴崎 幸治

☆横浜金澤シティガイド協会理事賞

(天位) 麗かや子等の陣取る太鼓橋

金沢区釜利谷西 酒井 純子

(地位) 風みどり馬子唄しみる塩の道

金沢区能見台 惣野 圭子



【短歌の部】

☆横浜市金沢区長賞

人工の島に根付きしあぢさるが

海の匂ひの風をいざなふ

金沢区六浦南 岩澤 正春

☆横浜金沢俳句・短歌ポスト実行委員長賞

春開けて鉄路の傍の谷津川に

風喚びながら大亀泳ぐ

金沢区西柴 内藤 和子

☆横浜金沢文化協会理事賞

称名寺の反橋駈ける児等の声

蟬時雨にも負けじと響く

金沢区六浦南 鶴川 博

☆横浜金沢観光協会賞

平潟に入りくる鱈のあまた見ゆ

梅雨の晴れ間のあげ潮に乗り

金沢区泥亀 米長百合子

☆横浜金澤シティガイド協会理事賞

学童の育てし稲穂を街へたる

風風舞へり赤井の神輿

金沢区釜利谷東 秦 正子

文芸部活動報告

☆金沢区民俳句(吟行)大会結果☆

金沢俳句会では平成26年10月26日(日)、長浜公園での吟行後、並木コミュニティハウスにて26人の俳句愛好家を集めて、第16回「金沢区民俳句(吟行)大会」を開催しました。次に上位の作品を紹介します。

- 瞳とははらり一葉の秋を聴く 長島 和子
- 幼子の諸手に満つる木の实かな 鈴木 正
- 長浜の銀杏黄葉の街路かな 高橋 るり
- おんぶの子銀杏黄葉を見上げをり 鈴木 勇夫
- 初鳴の水脈曳き合ひて汽水池 北野 一清
- レンガ路隙間に宿す秋の草 山口 重信
- 目の合いしどんぐりひとつ拾いけり 上部 忠
- 秋惜しむ生命つなぎて腎膵飛ぶ 柴崎 幸治
- 魚跳ねる汽水の池や音の秋 松本 隆男
- 黄落や英世の見遣る海遠し 小幡 友子
- 致しませぬ(38号)の作品紹介の一部を次の通り、謹んで訂正

☆金沢区民短歌(秋季)大会結果☆

金沢区民歌人会では平成26年11月24日(月・休)、八景コミュニティハウスに27人の短歌愛好家を集めて、金沢区民短歌大会(秋季)を開催しました。次に上位の作品を紹介します。

- 借老の日々はあれこれ今日もまた為すことありて過ぐるはよろし 田中 正子
- すずき野に小学生の孫二人見えつ隠れつ風になりたり 佐藤 良二
- 金木犀が咲いたよと告げし妻は亡くいつしか咲けりあえかなる花 藤田 絹子
- こゑがあり香があり遙けき愛があり世を去りし母のてがみ百通 松本 嘉猷
- バス停で別れて十歩振り返り又手を振って翌月夜行く 高尾 文子
- 秋空に一本の竿たわみつつさらり光れり夕日の荒磯 木村 靖一
- 声繁く「民みーん」と蟬鳴けり憲法九条あやふき夏を 土屋美代子
- 馴染みきし大型スーパー閉店にわれも明日より買物難民 朝井 恭子
- 夜十時太鼓の音の遠くなり山車は神社に帰りたるらし 秦 正子
- 触れし風冷ゆるに仰ぐ蜻雲の浮ぶみづいろ行合の空 酒井 治子
- 市川 定子

海苔づくり教室



本年2月28日(土)、野島青少年研修センターとセンター前の公園スペースで、見出しの教室が開かれた。この事業は金沢区より青少年育成事業として委託を受け、本協会員を中心に結成されている「海苔づくり実行委員会」が実施しているもので、今回は区内の小学生31名及び保護者16名が参加した。快晴微風という好条件下、実行委員会スタッフ23名の指導の下、①海苔切り②海苔づけ③海苔干しという海苔づくりの行程を行った。海苔が乾燥するまでの時間を利用し、「海苔の生態」「海苔づくりの歴史」等をビデオ等で解説され、昼食時には「生ワカメ入り味噌汁」を味わい、午後には、横濱金澤シティガイド協会メンバーにより野島公園内の史跡などの見学・解説などを織り交ぜての展望台まで散策。戻ってから海苔の乾燥する音を聞きつつ、参加者は自分の手づくり乾し海苔を収穫し、今回も満足な表情で帰途に向かった。



平成26年10月26日午後1時から旧伊藤博文金沢別邸において、地元野島囃子保存会と木道保存会による威勢のよいお囃子と木道により開催された。運営協力会原会長・横濱市緑の協会久保田常務理事の開会挨拶、金沢区林区長の祝辞の後、記念行事に入った。演目は、地元を中心に9グループの出演があり、うち文化協会関係では、金沢三曲会の箏曲、ひまわり会の合唱、金沢区日本舞踊連盟有志の舞踊、個人会員阿部きみえ氏の民謡、金沢区吟剣詩舞道連盟の吟詠などにより、記念祭は大変に盛り上がり、運営協力会肥後副会長の終了挨拶で閉会となった。なお午前10時から、同別邸「夕照の間」に設けられた茶席にて、金沢茶道会による来客に対する呈茶が行なわれた。当日は天気も良く、静かな海をバックに、有意義で楽しい時間を過ごすことが出来た。

旧伊藤博文金沢別邸復元5周年記念祭

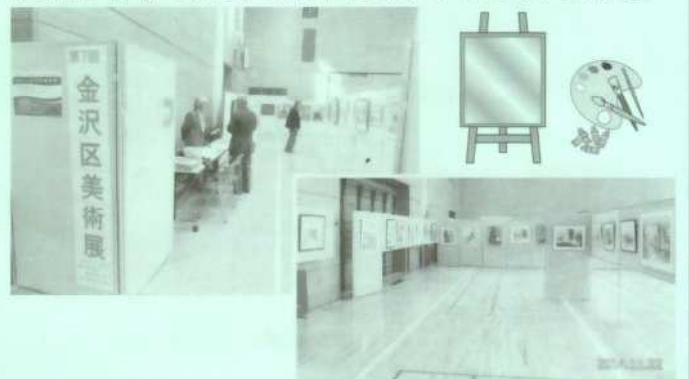


同展は、平成26年9月24日(水)～30日(火)の間、磯子区民文化センター・杉田劇場ギャラリーで開催されました。会場入口に、可憐な秋草の鉢を置き、静かな雰囲気の中に華やかなアクセントを添えました。ほのかな墨の香りに、漢字・伝統書法のいろいろ、日本ならではの仮名文字、流れるような、ち・ら・し・には長い時が思われます。また、手元において見ていた少字数の小さい額、絵入りの近代詩文そして、豪快で観ごたえのある大きな作品等、楽しませてくれる多彩な展示会でした。第29回「金沢区書道協会展」は、今年6月24日(水)～30日(火)の間、前記ギャラリーにて開催します。どんな作品が飾られるか楽しみです。

公募第7回

金沢区美術展

金沢区民を対象にした公募展、第7回金沢区美術展が、平成26年11月22日から27日まで、能見台地区センターにて、地域の作品展と同時開催で実施された。出品者数は142名とこれまでで最高的人数で、ジャンル別の作品では、油彩37点、水彩74点、水墨23点、パステル・切り絵・彫刻等8点であった。来場者数は、会期中、荒天の日があったため、1050人と昨年よりやや少なめだった。20号の大型作品が24点と、年々大型の作品が増えて来て、内容も風景、人物、抽象画と多岐にわたり、素晴らしい作品が多く、「年々、レベルが上がっている」と、来場者から高い評価を頂き、好評裡に終了することが出来た。



第28回 金沢区書道協会展

同展は、平成26年9月24日(水)～30日(火)の間、磯子区民文化センター・杉田劇場ギャラリーで開催されました。会場入口に、可憐な秋草の鉢を置き、静かな雰囲気の中に華やかなアクセントを添えました。ほのかな墨の香りに、漢字・伝統書法のいろいろ、日本ならではの仮名文字、流れるような、ち・ら・し・には長い時が思われます。また、手元において見ていた少字数の小さい額、絵入りの近代詩文そして、豪快で観ごたえのある大きな作品等、楽しませてくれる多彩な展示会でした。第29回「金沢区書道協会展」は、今年6月24日(水)～30日(火)の間、前記ギャラリーにて開催します。どんな作品が飾られるか楽しみです。

磯子区民文化センター・杉田劇場ギャラリー

第28回 金沢区書道協会展

9/24(水)～30(火)

○曜日13時～、最終日16時

主催 金沢区書道協会

共催 NPO法人横濱金沢文化協会

後援 神奈川新聞社・書道春秋社

グループ組曲 「ファミリーコンサート」

六浦西地区保健活動推進員会が、「心の健康づくり」を目的に、六浦地区センターで始めた家族みんなでクラシックを楽しんでいただく音楽会も10年目を迎え、この3年間は、「グループ組曲」を立ち上げ、金沢区市民活動サポート補助金を受けて、金沢公会堂で、「ファミリーコンサート」を開催しています。去る2月22日、本年の同コンサートを開催しました。軽快なジャズドラムでスタート、元タカラジェンヌのソプラノ独唱も会場に響き渡り、繊細なピアノ演奏は心に沁みました。休憩後のミュージカル「メリーポピンズ」は、ドラム、ピアノの演奏にソプラノと語り加わり、さらに会場をフルに使っての40人超のダンサーによる踊りは圧巻でした。雨の降りそうな天気にも関わらず会場を埋めるほど来て頂いたお客様に、十分満足していただけたと確信できるコンサートでした。



川浪舎人会員の 色鉛筆植物画教室・合同展示発表会

金沢公会堂での色鉛筆植物画教室開講一周年記念とし、私と生徒の作品及びNHKカルチャーセンター(熊本)の生徒の作品の合同展示発表会を昨年9月、金沢区民活動センターにて開催しました。熊本の生徒が一族郎党を連れて見物に來たり、地元の子供が何回も足を運んで自作・他作を比較勉強したり、生徒の小学校の校長・担任先生の鑑賞などもありました。大勢の人達が、植物の成長過程に強い関心を示していました。多くの人に熱心に鑑賞して頂き、今後とも植物を一層よく観察しなくてはと反省することにも、描くことへの一層の喜びと意欲を実感しました。この企画に対し、適切なご指導を下さった同センターのスタッフの方々には厚くお礼申し上げます。



南国忌の会

直木賞に名を残す作家・直木三十五の墓所は、富岡東の長昌寺の崖っぶちにあった。昭和58年に現在の場所に移転したのを契機に、直木三十五の代表作「南国太平洋」に因んで、「南国忌」と名付け、直木の命日である2月24日が日曜日の場合は当日、それ以外は直前の日曜日に墓前祭を実施している。初代会長の早乙女貢氏が日本ペンクラブ会長であったので、以後の会長は日本ペンクラブ会長が務める定め、二代目は阿刀田高氏、三代目が現会長の浅田次郎氏である。南国忌は供茶・法要・墓参・講演会・懇親会がセットになっており、第33回目となる今年の南国忌は2月22日(日)に、長昌寺で開催。講師は元文藝春秋常務取締役竹内修司氏。演題は「実録・『ジョン万次郎漂流記』」。出席者は110名を上回る大盛況であった。

(南国忌の会事務局長 窪田 修記)



野口英世の故郷

「会津」バスツアー

平成26年10月27・28日、野口細菌検査室保存会主催、横浜金沢文化協会・東京猪苗代町民会共催のバスツアー「野口英世を育んだ故郷・会津を訪ねる」(総勢39名)に当協会から後藤会長、橋川理事長始め7名が参加した。初日は、横浜を7時に出発、猪苗代到着後、早速名物のそばを食した。案内の江花氏と合流、通常の観光では訪れることのない英世ゆかりの地「恩師小林栄先生の実家」「猪苗代尋常高等小学校跡地」等を巡った。夕方、宿泊先の「四季の里」にて、地元との交流会を前後町長、野口英世記念館八子館長等多数の臨席を仰ぎ和やかに開催、大いに交流を深めた。翌日は、会津若松市まで足を伸ばし、帰途には磐梯高原の紅葉を満喫。充実した二日間であった。

(坂 記)



鑑賞記 新春絵画展

新年1月の寒いが明るく晴れた日、所用で金沢区民活動センターへ入ると、フリースペースで、我が友M氏の所属する「金沢区美術協会」主催の「新春絵画展」が開かれていた。M氏をはじめ知っている人たちの絵画を探し始めた。約20点の作品は、それぞれ個性を持って描かれており、つついそれらの画面の一つ一つに目を引き込まれて行った。何でも、「スケッチ旅行・まかいの牧場風景」を描いたもの、とのことである。同じ景色でも、人によって見方や感性がこうも違うものかと感心させられた。肝心のM氏の絵はなかったが、知っている人たちの絵は幾つかあり、鼻屑目に見て親しみを覚えた。用を終え再度鑑賞してから帰途に就いたが、美しき・温かき・爽やかな・穏やかな・絵画が目浮かび、冬日の寒さが和らぐ思いだった。(K, N)



出前教室

老人ホームでの俳句指導

文芸部 野中 建吾

平成20年4月から、柴町の「介護老人保健施設あさぎ」で、高齢者に対する俳句指導を、毎月一回開始して現在に至っている。私の指導方針は、俳句の上達よりも、俳句を作るためには事物をよく観察・思索するなど頭を使うことにより、健康上有効であるし、人生にゆとりと潤いを与え、心を豊かにさせることにある。彼等の詠う俳句は、事物を素直に観察・思考し、はつきりと表現したものが多くて好感が持てる。現在104歳の心身ともに元気な超高齢婦人もいて、俳句に生甲斐を感じていると言う。(同人の最近の俳句を二句、本稿末尾に紹介する)。私は、今後とも元気な高齢の生徒から元気をもらいつつ、鋭意指導を続けて行くつもりである。♪ 扇子手に踊る女の艶やかさ♪





NPO法人 **横浜金沢文化協会**

会員を募集中です

当協会は、武蔵国金沢以来の伝統をふまえ、次世代を展望しつつボランティア精神をもって、地域文化振興の中核となる事業を行い、各種の文化活動を通じて、地域文化の総合的發展に寄与することを目的としています。

活動の種類

- 学術、文化、芸術の振興を図る活動
- 社会教育の推進を図る活動
- まちづくりの推進を図る活動
- 子どもの健全育成を図る活動、その他

事業

- 地域文化振興の中核となる事業
- 歴史、史跡、文化財等の調査・伝承・保全事業
- その他、当法人の目的達成に必要な事業

活動部門

- ◎総合文化部 ◎絵画部 ◎書道部 ◎写真部 ◎手工芸部 ◎文芸部 ◎歴史部 ◎楽器部
- ◎合唱部 ◎声楽部 ◎邦楽部 ◎吟剣詩舞部 ◎華道部 ◎茶道部 ◎郷土芸能部 ◎謡曲部
- ◎民謡民舞部 ◎陶芸部 ◎邦舞部 ◎洋舞部 ◎朗読部 ◎武道部 ◎児童文化部 ◎一般文化部

年会費

- 個人 2,000円
- 団体 7,500円(会員25人以下)
- 10,500円(会員26人~50人)
- 15,000円(会員51人以上)

横浜金沢文化協会の個人または団体が行う行事で、当協会の共催または後援が必要な場合は、申請書の審査により、名義使用の許可と、資金援助を年1回限度で実施しています。

会員の募集

主として金沢区に居住・在勤・活動されている方で、当協会の目的に賛同し、活動またはご協力等を頂ける個人または団体の皆様。入会及び問合せは、右記「問合せ先」まで、ご連絡願います。

問合せ先

NPO法人横浜金沢文化協会
事務局長 深津 米男
電話 045-782-0705

☆☆金沢区に文化ホールを☆☆

「一助になればと思っています。」
活動には日頃親しむ機会はありませんでしたが、金沢の自然と伝統文化の発展の一助になればと思っています。



総合文化部 田宮 国興

「昨年の春、義姉に誘われて当文化協会に入会しました。子供たちの塩作りに参画して欲しい」との依頼を受け、友人三名を連れて金沢海の公園へ参りました。指導される協会の方々や大勢の子供たちを見て大変驚きました。金沢区では、未来ある子供たちに素晴らしいことを教えているのだな、と感動したものです。私自身、文化活動には日頃親しむ機会はありませんでしたが、金沢の自然と伝統文化の発展の一助になればと思っています。

「横濱には七つの丘がある」と言った人がいました。横濱は美しい好きな町、ふるさとです。



総合文化部 磯野 鎮雄

「中区生れ。戦後金沢区町屋へ移住。神中・希望ヶ丘高校仮校舎へ通学・卒業。埋立前海で泳ぎ、自転車を乗り回し、文庫駅近くでローラースケートをしたり、映画館行き。旧金沢文庫は勉強部屋で、関先生の郷土研入会。毎年、薪能鑑賞。文化協会会員、養護校ボラ、久良岐能舞台謡・仕舞。区災ボラ、八景自然史跡守る会、野口英世検査室保存会、玉堂別邸運営班、町内ラジ体、防犯パト等に参加の毎日。」

「接したいと思っていましたし、また物づくりにも興味を覚えていました。当協会の広報などで知った「塩田による塩づくり」の手伝いをするに至り当文化協会にも入会しました。毎年7月になると、小・中学生とその保護者らと共に朝夷奈切り通しの「塩の道」を歩き、海の公園で「塩田による塩づくり」を実施し、参加の小・中学生と楽しみを共有しております。」



総合文化部 長瀬 正章

「金沢で生まれ育った「浜っ子」の私は、定年退職後、金沢の自然・歴史・文化に、大いに接したいと思っていましたし、また物づくりにも興味を覚えていました。当協会の広報などで知った「塩田による塩づくり」の手伝いをするに至り当文化協会にも入会しました。毎年7月になると、小・中学生とその保護者らと共に朝夷奈切り通しの「塩の道」を歩き、海の公園で「塩田による塩づくり」を実施し、参加の小・中学生と楽しみを共有しております。」

「ガルスカウトの子供も達との活動も35年を迎えようとしています。活動を通して、自然環境と歴史、文化のつながりを知り、より深く学ぶことの大切さを感じ、横浜金沢文化協会へ入会しました。「塩づくり教室」「海苔づくり教室」の実行委員として、より広く金沢の歴史・文化を次世代の子供達に継承するお手伝いを微力ながらさせて頂けたらと思います。」



総合文化部 外山 薫

「森・川・海の豊かな自然環境に恵まれた歴史の街・金沢の地で暮らして45年。」

個人会員紹介

文化協会行事予定(日程順)

4月19日(日) 旧伊藤博文金沢別邸 春の茶会	4月19日(日) 龍華寺 朗読部主催「朗読公演会」	4月25日(土) 旧川合玉堂別邸園庭 野点煎茶会	4月26日(日) 旧伊藤博文金沢別邸 ぼたん祭り茶会	4月29日(水) 5月6日(水) 大船フラワーセンター 色鉛筆植物画展	4月下旬 金沢区民活動センター 俳句短歌ポスト制度第13回表彰式	5月 八景コミュニティハウス 金沢区民短歌(春季)大会	5月12日(火) 17日(日) 横浜市民ギャラリー 横浜金沢写真連盟第2回公募展	5月16日(土) 瀬戸神社境内 第14回瀬戸神社居合道奉納演武会	5月17日(日) 三溪園鶴翔閣 ライオンズクラブ慈善茶会	5月30日(土) みなとみらい小ホール 演奏会「五月の風に乗って」	5月10日(日) 23日(土) ぴあめがね展示コーナー 第3回しおさい展	6月7日(日) 金沢地区センター 第17回金沢区民俳句大会	6月14日(日) 太寧寺 赤ひげ256忌年法要	6月22日(月) 富山重保公廟所 富山六郎重保公顕彰法要	6月24日(水) 30日(火) 磯子区民文化センター 第29回金沢区書道協会展	6月下旬 八景島客船ターミナル あじさい祭茶会	7月14日(火) 19日(日) 横浜市民ギャラリー 第7回金美協展	7月18日(土) 朝比奈峠 塩づくり教室と塩の道歩く	7月26日(日) 郷土文化ラザホール「なまきホール」 第44回金沢吹奏楽団定期演奏会	7月26日(日) 海の公園 第14回塩田による塩づくり	生花の展示 金沢区役所玄関・県立金沢文庫・金沢地区センター(年間を通じて)
(788) 0988	(785) 4757	(774) 7077	(788) 0988	090 5435 7300	(781) 5044	(782) 1055	(784) 1741	(783) 2298	(774) 7077	(771) 8783	(771) 3720	(781) 5044	(781) 0908	(784) 9420	(701) 4964	(788) 0988	(771) 3720	(782) 0705	070 5547 2242	(782) 0705	(701) 0711



顧問名簿 (五十音順)

顧 問 名 簿 (五十音順)	小 幡 正 雄	片 岡 順 一	木 村 久 義	国 吉 一 夫	黒 川 澄 夫	黒 川 勝 夫	佐 野 和 史	篠 原 豪 史	高 井 祿 郎	高 橋 徳 美	松 崎 淳 厚	松 野 宗 純	松 本 純 一	谷 田 部 孝 一	賛助会員名簿 (五十音順)	(有) 岩 下 書 店	植 周 造 園 (株)	赤 ひ げ ・ 小 川 笙 船 法 要 会	(社) 金 沢 区 三 師 会	金 沢 区 旅 館 組 合	金 沢 民 謡 ・ 舞 踊 普 及 会	(医) 社 団 景 翠 会 金 沢 病 院 グ ル ー プ	幸 栄 印 刷 (株)	(株) 光 洋	(医) 社 団 湘 南 太 陽 会 鳥 居 泌 尿 器 科 ・ 内 科	横 浜 紅 谷
----------------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	---------	-----------	---------------	-------------	-------------	-----------------------	-----------------	---------------	---------------------	-------------------------------	-------------	---------	-------------------------------------	---------

個人会員紹介



総合文化部 堀田 康紀

「乾し海苔教室」、「塩田による塩づくり」のお手伝いをしています。文化協会との直接的な関わりは無いのですが、生涯学習「うみねこ」、「映画を楽しむ会」、「オペラを映像で楽しむ会」等々を運営して、地域の方々との交流が広がって来ております。昨年の区民文化祭では、オペラ歌手直々のお出ましでしたが、こちらのはオペラ劇場のライブ映像版です。ファンが集まれば、金沢公会堂でやってみたいというのが私のささやかな夢です。



華道部 堀 蕙柯

いけ花を始めたのは、結婚半年後でした。新潟で二人目の子供の出生を控えた頃、主人の転勤が始り、国内外を16年で6回、昭和57年7回目の転居で現在の釜利谷に居を構え、2年後いけ花の指導を始めました。やがて親の介護の生活が9年余り、後半は週3日家を留守にしての7年でした。それでも、「花の道」を中断することなく、4人の親の終焉に係わることが出来たことは本当に幸せでした。家族の理解と門下生に感謝！華道歴52年。指導歴31年。



総合文化部 御園 正

理科教育に携わり四十年。退職後は、F大学院大学で後進の育成に努めております。時間があれば、キノコ、化石、鉱物、野の花などを求めて歩き回っています。「海苔づくり」「塩づくり」の手伝いをして三年目になりました。「聞いたことは忘れ、見たことは覚える。やったことは分かる」と言います。体験不足の子ども達に「成すことにより学ぶ」機会を提供することができればと、厳寒の二月、酷暑の八月に頑張っております。

《訂正》

前号「しおさい(38号)」の8頁「個人会員紹介」欄の朗読部・橋有美さんの記事の中に編集人の不手際による誤りがありました。記事中ほどの、「音読」を「音訳」に誤って訂正致します。(K・N)

編集後記

我が協会は今年3月、成人式を迎えました。誕生以来、金沢区の歴史を学び文化の振興に微力ながら寄与してまいりました。これまでの足跡は、本紙の「年譜」をご覧になればと思います。今後も、「夢と希望」を持って前進して行きますよう。(K・N)

編集委員

- 阿部きみえ・一之瀬潤次・榎本あけみ
- 川浪 舍人・小櫃 健一・橋川 和夫
- 後藤 政也・佐野史瑞子・白井 俊一
- 鈴木 稔・田宮 初重・野中 建吾
- 橋本 藤子・坂 直孝・深津 米男
- 森川 淳子 (五十音順)